

第10回 国際オートアフターマーケット EXPO2012 併催企画案

※現在調整中の企画が含まれており、変更になる可能性があります。

1. 「基調講演」

自動車新時代の到来

～日本自動車ビジネスの変革へ～

IAAE 実行委員長 日刊自動車新聞社 代表取締役社長 佃 義夫 氏

大資本の合併や資本提携など大きな変革から、ハイブリッドの登場からはじまったパワートレインの変化など、この10年はとても大きな変化が顕在化してきました。これからの10年も自動車業界の変化が続く中で、自動車を取り巻くビジネスの展望を、国際オートアフターマーケット EXPO 実行委員長であり、日刊自動車新聞社 代表取締役社長 佃 義夫が解説します。

対象

整備関連から用品・部品関連事業者に至るまで
幅広いアフターマーケットの方々



2. 「行政関連セミナー」

経済産業省、国土交通省、自動車検査独立行政法人などによる行政関連のセミナーを予定しております。

対象

整備関連から用品・部品関連事業者に至るまで
幅広いアフターマーケットの方々

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

■経済産業省による講演

タイトル：「補修部品産業未来ビジョン」

講師：経済産業省 製造産業局 自動車課 阿部 容久 氏

■国土交通省による講演

タイトル：「自動車整備事業の今後と課題」

講師：国土交通省 自動車交通局 技術安全部 整備課 課長補佐 平澤 崇裕 氏

■自動車検査独立行政法人による講演

タイトル：「自動車検査の高度化に向けた取組み」

講師：自動車検査独立行政法人 業務部長 田路 龍吾 氏



3. 「第1回 オートアフターマーケットサミット」

オートアフターマーケット業界を牽引する業界団体の首脳に今後の展望を語っていただく予定です。

対象

整備関連から用品・部品関連事業者に至るまで
幅広いアフターマーケットの方々

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

■今後のアフターマーケットで求められる「品質」と「連携」

全日本ロータス同友会 会長 室谷 眞一 氏

BS サミット事業協同組合 代表理事 磯部 君男 氏

オートアフターマーケット活性化連合 代表 住野 公一 氏



メンテナンスパックをはじめ、テレマティクス関連サービスを展開するなど自動車メーカー系ディーラーの施策は、アフターマーケットの幅広い事業者に影響を及ぼしています。一方ではカー用品販売から整備や車販売に舵を切り、独自のメンテナンスパックを手がける事業者や、カーシェアリングや電気自動車をはじめ、顧客データの連携などを模索するケースなど、様々な取り組みの動きも出てきています。

今回で10回目を迎える本見本市の記念企画として、上記の関連団体の代表に登壇いただき、「品質」や「連携」をテーマに今後の展望などをお話しいたします。

4. 「EV/PHV/HV 関連企画」

4-1. 「EV/PHV/HV フォーラム」

全体構成として、まず電気自動車の分類や普及についてのプログラム、ハイブリッドの分類・特徴と電子的な対応の重要性に関するプログラム、EV コンバートに関わるプログラム、シティコミューターという EV に関わるプログラムとすることで、アフターマーケット事業者にとってより現実的で有益な情報提供を実施できればと考えています。

対象
整備関連から用品・部品関連事業者に至るまで
幅広いアフターマーケットの方々

※電気自動車普及協議会に協力依頼中

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

第1部 EV の分類と普及のマイルストーンについて
モータージャーナリスト / モビリティジャーナリスト 森口 将之 氏

今後ますます普及が見込まれるEV（電気自動車）。一口にEVと言っても従来の自動車メーカーが作るタイプから、小型のシティコミューターのようなタイプ、また内燃機関をもった自動車をコンバートするタイプなど様々な種類に分けることができます。今後のアフターマーケットを展望するためにも普及が見込まれるEVについて正確に理解していくためにそれぞれの特徴や、今後の普及のマイルストーンについて、国内外のEV事情を積極的に取材してきた立場から解説していただきます。



第2部 ハイブリッドの分類と診断の重要性
ポッシュ (株) ダイアグノスティックトレーナー 小野 庸司 氏

国内においては飛躍的に伸びたハイブリッド車の分類や特性を解説するとともに、世界的な動向もあわせて説明していただき、従来の内燃機関のみの車両に比べてより電子的な診断が重要になることを解説していただきます。



第3部 コンバート EV のポテンシャル
東京大学 総長室 アドバイザー 村沢 義久 氏

従来の内燃機関自動車をEVに改造するビジネスの意義やポテンシャルについて解説していただきます。



第4部 シティコミューターによる新しいモビリティ
日本自動車公正検定協会 理事長 (株) 柏車輦 代表取締役 芳野 雅彦 氏

これまでの自動車を利用したモビリティとは異なり、より移動範囲が限られた中でのシティコミューターの可能性について解説していただきます。



4-2. 「EV/ 電動バイク試乗コーナー」

自動車販売店をはじめカー用品店、自動車整備業など新たなサービス商品として注目の高い、EV/ 電動バイクの試乗コーナー。会場内に試乗コースを作り出展者の車両を試乗体験して頂きます。

対象
自動車販売店、カー用品店、自動車整備業、SSなど

※前回の試乗風景（2010年3月）



5. 「海外関連セミナー」

進捗著しいアジア圏の自動車の普及やアフターマーケットの動向などの情報提供を予定しております。

対象
整備関連から用品・部品関連事業者に至るまで
幅広いアフターマーケットの方々

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

中国国内のアフターマーケットの現状と市場規模
新奇特車業服务有限公司 董事長 林 光麟 氏

中国最大のカーショップ「新奇特」(<http://www.ntscar.com/>)の林董事長を招聘し、外資系参入不成功の理由、「新奇特」を成功に導いた取り組み姿勢と現状、日系アフター企業へ期待することなどを講演頂きます。



6. 「プリウスのメンテナンス・整備入庫への対応」

2009年のフルモデルチェンジ以降、既に50万台以上の販売を記録しているプリウス。アフターマーケット関連業者にとってプリウスの対応は必須であるとともに、複雑なハイブリッド機構を持ち、アルミや超高張力鋼板などの軽量素材も利用されるなど次世代自動車への対応という観点でもシンボリックな自動車です。

このプリウスのメンテナンス入庫や車体も含めた整備入庫への対応を、実車を用いて解説、実演を行います。

対象

車体整備事業者、
分解整備事業者、
今後整備事業を展開しようとする関連事業者 など

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

第1弾 ボデーの新素材とボデー修理の注意点

(株) あいおいニッセイ同和自動車研究所
常務取締役研究部長 佐藤 昭徳 氏
研修部首席研究員 渡辺 和美 氏

第1弾はボデー軽量化の新素材（超高張力鋼板、アルミ合金）の理解と適切な修理方法を理解していただく実演、解説を行います。

第2弾 ハイブリッド機構の変遷とメンテナンス整備 (1)

(株) あいおいニッセイ同和自動車研究所
常務取締役研究部長 佐藤 昭徳 氏
研修部首席研究員 渡辺 和美 氏

第2弾はトヨタシステムとホンダシステムの比較、ハイブリッド車の整備のポイントとして、①高電圧回路搭載車の整備に関わる注意点、②HVのメンテナンスポイント、③電子制御式ブレーキの整備作業の注意点、④スキャンツールを活用したHV故障診断概要を解説します。

第3弾 ハイブリッド機構の変遷とメンテナンス整備 (2)

(株) あいおいニッセイ同和自動車研究所
研修部技監 鈴木 正恒 氏
研修部首席研究員 小島 一朗 氏

第3弾はトヨタシステムとホンダシステムの比較、ハイブリッド車の整備のポイントとして、①高電圧回路搭載車の整備に関わる注意点、②HVのメンテナンスポイント、③電子制御式ブレーキの整備作業の注意点、④HVの事故車、故障車レスキュー対処方法解説を解説します。
3/17講演「E-1」～「E-3」とは④以外の内容が共通となります。



7. 「高張力鋼板 / アルミニウム合金補修関連企画」

7-1. 「高張力鋼板 / アルミニウム合金補修コーナー」

次世代自動車は、車重の軽量化のためアルミニウムやハイテン材の使用範囲が広がってきています。一方で車体整備事業者などはその補修への対応が求められております。そこでアルミニウム・ハイテン材を補修するための機器・資材関連の出展者を集めコーナー展開し、実演も実施することで質の高い情報交流の場を創出します。

対象

車体整備事業者 など

7-2. 「アルミニウム合金の補修 / 溶接セミナー」

アルミニウムの素材特性や補修・溶接のポイント、注意点などをセミナーにより情報提供をします。

対象

車体整備事業者、保険会社・アジャスター など

講師案：(社) 軽金属溶接協会に打診予定

8. 「塗装関連企画」

8-1. 「低 VOC / 水性塗料塗装実演コーナー」

環境対応塗料に関わる塗料サプライヤーが、塗装実演や塗装関連の機器の実演を展開します。実際に塗装ブースにて塗装を行います。

対象
車体整備事業者 など

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

- BASF コーティングスジャパン（株） / 「高水準の作業性と効率的な塗装」 溶剤塗料以上の作業スピードの実現
- アクゾノーベルコーティング（株） / 将来の環境基準と現在のニーズを満たす、エコ-ロジカルシステム
- アンデックス（株） / 塗装環境における省エネルギー化と水性塗料対応空調ブース
- コスモコーティング（株） / プレーキダストを寄せつけない！ホイール・プロテクト・クリヤー発表！
- 日本ジェットオン（株） / 「塗料の使用量を大幅に削減できるナイトロサーモスプレーの実演

8-2. 「水性塗料導入 BP 工場の導入事例紹介」

設備・コスト・技術的問題から導入の進展が遅い水性塗料を実際に導入している BP 工場に登壇頂き、導入の目的や経緯、導入後の状況などをお話し頂く。

登壇予定者：水性塗料を実際に導入している BP 工場

対象
車体整備事業者 など

8-3. 「高機能塗装セミナー」

自動車の保護や美観の維持といった目的で進化する塗装に関するセミナー。

対象
車体整備事業者、カーディテイリング事業者 など

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

高機能塗装セミナー ～高機能塗装のトレンドと進化するクリア層～
BASF コーティングスジャパン（株） 研究開発本部 塗料研究所 次長 光宗 真司 氏

近年ではキズがつきにくい、少しのキズなら自己補修する、汚れにくい、などの高機能塗装が施されている例があります。車体整備やボディコーティングに携わる事業者は、日々、塗装と密接関わる業務に従事しているため、このような塗装への対応や情報収集が必須と考えられます。上記の様な背景から、塗料メーカーの開発担当者から高機能塗装に関するトレンドと進化について解説します。



9. 「リビルトパーツセミナー」

機能部品のみならずボディパーツ等まで範疇が広がり、ますます需要が見込まれるリビルトパーツに関する情報提供を行います。

対象
整備事業者、部品商社 など

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

リビルトパーツセミナー
リビルド工業会全国連合会 会長 深澤 広司 氏

需要が高まるリビルトパーツに関する情報提供をセミナー形式で行います。



10. 「商用車・大型車関連企画」

商用車・大型車においても車両の電子化が進んでおり、電子整備・故障診断などの情報提供が求められています。また、近年景況の低迷によりコスト低減は必須であり、リビルトパーツ・リサイクルパーツの需要が高まっています。また、商用車・大型車の平均車齢、使用年数が延びている中、融雪剤や沿岸地域での対策として防錆に関する情報提供が求められています。そのような状況の中、商用車・大型車関連の事業者、整備工場、サプライヤーを対象とした企画を展開致します。

対象
商用車・大型車関連の事業者、整備工場、
サプライヤーなど

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

商用車・大型車関連企画 第1部実演

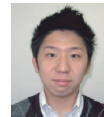
- 三菱ふそうトラック・バスによるトラックのダイアグ診断実演
三菱ふそうトラック・バス（株）品質保証本部品質マネジメント統括部 サービス資料部
ASダイアグノース Fuso Diagnostics
加藤 昭 氏
- 東海電子による飲酒運転対策としてのアルコール・インターロックに関する実演及び説明
東海電子（株）

商用車・大型車関連企画 第2部出展者プレゼンテーション

- トラック・バスの可変ノズルターボのメンテナンスについて
（株）ターボテクノサービス / （株）エコロジーターボサービス
- コンバージョンEVトラック・バンで省エネ+顧客選好度アップ
100ZERO/（株）百家堂

商用車・大型車関連企画 第3部セミナー

- 古くて新しいメンテナンスサービス：防錆サービスの最前線
～車齢が伸びるなか、整備事業者にもとめられる新戦略～
（株）カーケアサービス仙台 田村 謙征 氏



商用車・大型車の自動車の平均車齢、使用年数がのびている中、低年式車へのサービスも必要になっています。また、沿岸地、積雪の中など様々な環境で使用されるため防錆に関する情報提供は有意義であると考えられます。実際に防錆サービスを提供している立場から、防錆サービスの重要性と差別化につながるサービスとしての優位性を講演致します。

- 商用車 / 大型車の電子化の最新動向
～新しい潮流を生み出す運行管理からアフターサービスまで～
矢崎総業（株）計装ビジネスユニット企画部 部長 市川 孝幸 氏



環境負荷の低減や安全性能の向上などの観点から飛躍的に電子化が進む自動車において、商用車 / 大型車の環境面、安全面に加え効率面での対策は実経営という面で非常に重要な意義を持っています。車両自体の電子化とともに通信インフラやICT(情報通信技術)の進展によって運行管理やアフターサービスなども劇的に変化していく過渡期となっている商用車 / 大型車の関連サービスの現状と展望を解説します。

- 通信型ナビゲーションを用いた新しい運行管理
～クラウドがもたらす新しい商用車運行管理～



ナビタイム・ジャパン（株）開発本部 サービス開発統部 統括部長 萩野 良尚 氏

商用車・大型車の自動車の平均車齢、使用年数がのびている中、低年式車へのサービスも必要になっています。また、沿岸地、積雪の中など様々な環境で使用されるため防錆に関する情報提供は有意義であると考えられます。実際に防錆サービスを提供している立場から、防錆サービスの重要性と差別化につながるサービスとしての優位性を講演致します。

- 義務化時代の商用車向けアルコールインターロック
～取付と運用に関する5つのポイント～



東海電子（株）専務取締役 杉本 哲也 氏

2011年4月からいよいよ事業者を対象にアルコールチェックの義務化が開始されます。本講演ではアルコールを検知するとエンジン始動が不可になるアルコールインターロックの取付と運用に関する5つのポイントを解説します。

「商用車・大型車対応スキャンツールの実演コーナーを設置予定」

商用車・大型車に対応しているスキャンツールのサプライヤーに会場で実車を用い実演をして頂く予定です。

11. 「自動車流通カンファレンス」

パワートレインの変化は、車両の販売・流通にも変化を及ぼす可能性があります。また、メンテナンスパック施策に代表されるように、カーディーラーにとってもアフターマーケット事業者にとっても、車両を販売し、顧客を定着化しアフターサービスに繋げていくことが非常に重要なポイントとなってきました。一方でカーシェアリングやパーク&ライドなど国内市場の縮小によって車両販売から交通手段の提供へとシフトする傾向もあります。このような背景の中で今回のIAAEでは、自動車流通に関わる現状や今後の展望について「自動車流通カンファレンス」という形で情報提供し、関連事業者の来場者誘致に繋げるとともに、質の高い情報交流の場を設けることで業界の活性化に寄与したいと考えております。

対象
新車ディーラー、中古車販売店をはじめ
自動車流通に携わる事業者、
今後、自動車流通を展開される事業者

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

第1部 中古車の評価とその訴求

～中古車に対する信頼性の向上と中古車市場の活性化のために～

(株) オークネット 取締役 常務執行役員営業推進本部 ジェネラルマネージャー 長木 浩司 氏



パワートレインの変化など近年大きな変革期を迎える自動車業界において、自動車流通も大きな変革期を迎えています。

そのような中で、中古車市場の活性化のためには中古車に対する信頼性の向上は非常に重要であり、そのポイントとなる中古車の評価とその訴求について解説します。

第2部 日本の中古車の輸出の状況および 海外の動向

(株) カービュー 執行役員 海外事業部長 茶谷 信明 氏



日本からの輸出が伸びている国について、海外での日本車の中古車のニーズ、売れ筋の車種などの傾向について、また輸出に関してのインターネットの活用などについて解説します。

第3部 自動車の流通の変化・所有の変化についての現状と今後の方向性

(株) カーセブンディベロップメント 代表取締役社長 井上 貴之 氏



変革期を迎える自動車業界において格安リース、レンタカー、カーシェアリングなど車の所有形態の変化と、地産地消といった中古車流通の変化など自動車流通の現状と今後の展望を解説します。

12. 「カーディテylingセミナー」

自動車販売の低迷、自動車の電子化などによる先進化により近年低迷するオートアフターマーケットにおいて、カーディテylingは改めて注目すべきサービスと考えられます。そのような状況の中、カーディテylingの施工を行っている企業によるセミナーを実施し、これまでの展開や現状・今後について情報提供を致します。

対象
自動車販売店、自動車整備業、カー用品店、
カーディテyling事業者など

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

第1部 洗車・ボディーコーティングの老舗トウメイの変遷と今後の展望

トウメイ (株) 代表取締役社長 泉 重光 氏

車の高度化などの影響により変化するアフターマーケットで、改めて注目すべきカーディテylingサービス。大阪の洗車・ボディーコーティングの老舗トウメイ洗車は創業38年目。自動車販売店からの受注、一般カーオーナーからの受注、オートオークション会場での洗車業務、ショッピングセンターや高級ホテル駐車場内での洗車、海外展開など時代と外部環境の変化の中で様々な展開をしてきました。同社がこれまで心がけてきた姿勢や取組、手がけてきた変遷と今後の展望などを講演します。



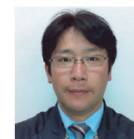
第2部 創業一世紀の自動車ガラス店 生駒硝子を取り組むカーディテylingサービス

生駒硝子 (株) 取締役 営業部長 大嶋 暢昭 氏

イコマ北海道 (株) 課長 阿彦 浩一 氏

1914年（大正3年）創業、国内の自動車メー

カーの製造が始まる以前から自動車ガラス事業を展開する生駒硝子。同社が新サービスとして事業化したカーフィルムなどのカーディテylingサービスは着実に成長しています。自動車の歴史とともに歩んできたガラス店である同社のカーディテylingに対する取組み、展望を講演します。



第3部 対法人・地域密着でペイントレスデントリペアを展開するボディーリファイナーウエハラの取り組み

(有) ボディーリファイナーウエハラ 代表 上原 正敬 氏

車両に修復歴が付かず、車体整備では修正しづらい素材が増える中でも改めて注目すべきペイントレスデントリペアだが、技術習得が難しく、提携施工店も見つけづらいデントリペアサービス。そのような中でデントリペアを中心に15年、自動車ディーラーや中古車販売店、車体整備事業者など法人だけを対象に事業を展開するボディーリファイナーウエハラは、その技術と取り組む姿勢が評価され着実にリピートを生み出してきました。対法人・地域密着型で評価を生む同社の取り組みと姿勢について講演します。



13. 「駐車場付加価値向上セミナー」

駐車場経営者、商業施設、ビルオーナーなどを対象に本見本市の企画・出展の中から付加価値向上できるサービスとして中古車を活用した格安レンタカー、カーシェアリング、洗車やカーケアサービスなどを提案する企画です。実際に展開している事業者などの成功事例を紹介します。

対象
駐車場経営者、商業施設、ビルオーナーなど

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

第1部 商業施設の集客・顧客サービスとして駐車場での洗車・カーケアサービス

クイックウォッシュ（株） 代表取締役 高武 純一 氏



最小限（2L）の水しか使用しない新しい洗車スタイルを商業施設などで展開するクイックウォッシュ。商業施設での新ビジネスとしてだけでなく集客効果や顧客サービスとして活用できる洗車サービスの実例を紹介します。

第2部 低炭素社会に向けた新たな駐車場ビジネス ～パーク＆ライド・カーシェアリング～

パーク24（株） 事業企画本部 執行役員 事業企画本部長 林 秀行 氏



パーク＆ライドやカーシェアリングなどの具体例を通じて、付加価値の高い選ばれる駐車場サービスとは何かを紹介します。

第3部 駐車場での新ビジネス！中古車を活用した格安レンタカーサービス

（株）ワンズネットワーク 代表取締役 島 一徳 氏



駐車場の空きを無駄にしない、新しい付加価値ビジネスとして中古車を活用した格安レンタカーサービスの事例やビジネスモデルを紹介します。

14. 「ニュービジネス提案企画」

パートタイムの変化、カーオーナーのライフスタイルや車の所有形態の変化、経済環境の変化などによりアフターマーケット関連事業者の事業についても新たな展開が求められています。そこで、車両販売やレンタカー・カーシェアリング事業などのビジネスモデルの提案を行う出展者をコーナー展開し、出展者プレゼンテーションなどを実施します。

2011年3月に実施を予定していた内容（東日本大震災により実施見送り）

- （株）ワンズネットワーク / ニュービジネス、既存サービスの相乗効果に！中古車を活用した格安レンタカーサービス
- ユーピーアール（株） / カーシェアリングの現状と今後の展望
- （株）カーセブンディベロプメント / スマートフォンを活用した中古車流通の新しいカタチ
- （株）ジョイカルジャパン / 新車半額生みの親が展望する残価設定型オートローンの将来像
- （株）レンタス ニコニコレンタカー / 新時代適合型エコ・レンタカービジネス